



谷口社長

取引先との懇親会を開催

関係者ら400人が参集

フルサト工業

フルサト工業(本社・大阪市中央区、谷口英康社長)は2月20日、大阪市中央区のシティプラザ大阪で取引先との懇親会を開催し

0人(180社)、同社役員と幹部社員、全国の事業所長、本社仕入れ担当者ら100人の計400人が参加した。冒頭、谷口社長はあいさ

つに立ち、業績と現在の需要について述べるとともに、主力事業である鉄構資材事業、配管資材事業、そして

で若干のマイナスとなったこと、鋼材使用量は昨年度2万8960ト、ハイテンションボルト販売量は1万8244トであったと報告。また、「鉄骨は新築が主体であるが、プラント配管はリプレースの需要があり、住宅設備事業は、新築もあるがリフォーム需要が大きい。こうしたリプレースやリフォームの需要も取り込みながら業績向上を図りたい」とした。

胴縁など鉄骨二次部材を製作する企業で構成する鉄骨二次部材加工グループ

中小物件の減少により足元の鉄骨二次部材の仕

会員共通の工作基準作成へ 小田鉄工(兵庫)で工場見学

TNB

(略称・TNB)は2月26日、兵庫県加西市の小田鉄工で34回目の定例会を開催し、7社16人が参加。仕事量の見直しなどの情報交換するとともに、会員共通の工作基準作成による「TNBブランド」確立を進めていくことを決めた。



横森製作所加西工場にて記念撮影

今後の活動の方向性としては、会員共通の工作基準等を作成して品質を標準化した「TNBブランド」の確立を進めることを決定。高品質な鉄骨二次部材の安定供給を担う団体として、当日は横森製作所の加西工場(兵庫県加西市)と、会員の小田鉄工(同)の工

場を見学。横森製作所では米花宏二工場長の説明後、集合住宅の内装階段用、高層ビル用などに開発した階段製品や手すり製品の製作工程を見学し、パッケージ化による製作合理化などについて活発な質疑を行った。

小田鉄工では小田倫弘常務、小西正志工場長とともに工場を見学。トレーラーハウス土台など自社独自製品の開発事業や製作部門の教育、人手確保と社員が働きやすい体制づくりなどについて意見を交わした。



仕事量など情報交換(小田鉄工にて)

『電子版』好評配信中!!

最新の業界動向をPCやタブレット、スマホで読みたい時に、どこでも読める!

	鋼構造ジャーナル		鉄構技術	
	電子版のみ	紙媒体+電子版セット	電子版のみ	紙媒体+電子版セット
6カ月	28,500円	35,100円	15,500円	22,100円
12カ月	52,500円	65,700円	28,000円	41,200円

詳しい内容やお申し込みはウェブサイトから

<https://www.kokozo.co.jp>



株式会社 鋼構造出版

本社：東京都中央区日本橋茅場町2-2-2
TEL: 03-5642-7011 FAX: 03-5642-7005